

決議案第8号

医師・看護師等の増員を求める意見書について

標記の件につき、別紙のとおり天理市議会会議規則第14条の規定により提出する。

平成18年12月20日提出

天理市議会議員	今	西	康	世
”	中	西		朗
”	寺	井	正	則
”	東	田	匡	弘
”	佐	々	岡	典
”	山	本	治	夫

## 医師・看護師等の増員を求める意見書

医療事故をなくし、安全・安心でゆきとどいた医療・看護を実現するためには、医療従事者が社会的な使命や誇りを持って働き続けられる職場づくりが不可欠である。

しかし、医療現場の実態はかつてなく過酷になっており、医師や看護師等の不足が深刻化している。

「安全・安心のコスト保障」が必要であり、診療報酬などによる財政的な位置づけを行い、欠員を直ちに補充すると共に、大幅増員を実現することが切実に求められている。過酷な労働条件を改善するため、夜勤日数の上限規制などの法整備が必要である。

よって、下記事項のとおり予算の拡充・診療報酬の改善を行い、現場での増員を保障する医師・看護師等の確保対策の強化を要望するものである。

### 記

- 1．医師・看護師など医療従事者を大幅に増員すること。
- 2．診療報酬などの財源的な裏づけを行い、夜勤日数を月8日以内に規制するなどの法整備を行うこと。
- 3．看護学校等を増やし、院内保育所を充実させるなど看護師確保対策を強化すること。
- 4．地域医療を充実させるために、医師確保対策を強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成18年12月20日

天理市議会